

令和元年度の研究成果を御活用ください

プロジェクト研究

小学校 中学校	読み解く力	「読み解く力」の育成に重点をおいた、児童生徒が学びを実感できる授業づくり
	外国語科	外国語によるコミュニケーションを図る資質・能力の育成を目指した小・中学校の学びを円滑に接続する授業づくり ー外国語教育における系統性を踏まえた指導と評価を通してー
小学校	プログラミング	教科等における学びとプログラミング教育を有機的につなぐ授業づくり ープログラミング教育サポートパックの開発を通してー

小学校派遣研究

小学校	国語科	目的に応じて「読むこと」および「書くこと」の資質・能力を育成する小学校国語科の授業づくり ー「情報の扱い方に関する事項」を関連させてー
	算数科	数学的に考える資質・能力の育成を目指す授業づくり ー問題解決的な学習の充実を図るための学習課題の設定の工夫ー
	理科	問題解決の力の育成を目指した小学校の理科の授業づくり ー児童が理科の見方・考え方を働かせるための指導の充実ー

課題研究

小学校	学級集団	思いやりをもって関わり合い、互いに高め合える学級集団づくり ー生徒指導の三つの視点を生かして、学級活動を核とした人間関係づくりの取組を通してー
	算数科・ 少人数指導	算数科における数学的に考える資質・能力を育むための習熟度別少人数指導を生かした授業づくり ー個に応じた指導の充実を通してー
高等学校	理科	科学的に探究するために必要な資質・能力の育成を目指した高等学校理科の授業改善Ⅱ ーパフォーマンス課題による探究的な学習の実践と多面的・多角的な評価の工夫ー
	数学科・ 情報教育	タブレット端末を活用することによる家庭学習と授業を連携し 言語活動を充実させる高等学校数学科の授業づくり ー数学的な見方・考え方を豊かで確かなものとするためにー
小・中学校 特別支援 学校	特別支援教育	特別支援学校における自立活動の指導のあり方 ー指導と評価の一体化を図る指導改善サイクルに視点をあてた取組を通してー
特別支援 学校	特別支援教育	社会に開かれた教育課程の実現に向けた地域連携による取組の充実 ー特別支援学校において児童生徒の思考をつなぎ人との関わりにより展開する学習活動ー

令和元年度「第62回 研究発表大会」

2月14日(金)に、研究発表大会を開催しました。県内外から、多数の教育関係者の方に御参加いただきました。研究論文(第62集)を各校にお届けします。また、サテライト研修においても、研究内容を発表いたします。ぜひ、御活用ください。



研究成果・教育学習情報が役立ちます

センターHPの研究成果(研究論文、研究成果物)や教育学習情報(研究、教材など)を御活用ください。日々の実践に生かせる様々な情報を御覧いただけるほか、検索機能もあります。この所報もダウンロードできます。

特別支援教育相談について

学習面や生活面で困難な状況がある幼児・児童・生徒の特別支援教育に関する相談を受けます。専門の相談員が具体的な支援方法等を相談者と一緒に考えます。

- 対象…本人(幼児・児童・生徒)・保護者・教職員等
- 方法…来所相談、電話相談
- 相談日…月～金曜日(祝日、年末年始等を除く)
- 相談時間… 9:00～12:30
13:30～16:30
- 連絡先…TEL 077-588-2505 (教育相談専用電話)

図書資料室より

教育関係の本や資料を閲覧したり、借りたりすることができます。どうぞ、御活用ください。



志 苑

滋賀県総合教育センター所報
〒520-2321 滋賀県野洲市北桜
TEL 077-588-2311 (代表)
FAX 077-586-0011
http://www.shiga-ec.ed.jp/

令和2年 2月

Vol.136



次長 冨江 宏

授業力を高める鍵 ～教育的タクトと熟達化～

春寒もしだいに緩み、明るい光と風が湖国に春の便りを運んでくれる時節となってまいりました。この1年間の総合教育センター各事業の推進に関わり、皆様の御支援と御協力に深く感謝申し上げます。

今年度も当センターでは、自律的に学び続ける教職員を支援することを目指して、研修、研究、学校支援、教育相談等の諸事業を実施し、教職員の実践的指導力の向上に取り組んでまいりました。

「教育は人なり」と言われますように、学校教育の成否は、教員の資質・能力に負うところが大きく、特に、教員の仕事の中心ともいえる「授業力」を高めていくことが重要なことは言うまでもありません。

では授業力を高めるために教員が身に付けるべき資質・能力にはどのようなものがあるのでしょうか。子どもについての豊かな理解に基づき、一人ひとりの学びの状況を的確に把握する力、学びに向かう集団づくりができる力、深い教材研究と確かな指導法に基づいて、目標や指導と評価が一体となった授業をデザインする力等が挙げられるかと思えます。

けれども、どんなによくできた授業計画であっても、当初の計画通りに進めてゆけばよい授業になるわけではありません。教員の発問に対して予想外の答えが返ってきたり、議論が意外な方向に進んでいったりということがあります。子どもの発言から、教員も教材に対して新たな気づきをすることもあります。このようなとき、教員には状況に即して計画を柔軟に軌道修正して授業を進めてゆける、その場に応じた臨機応変の対応力が求められます。

こうした臨機応変の力は教育学等の分野において「教育的タクト」と呼ばれます。一般に「タクト」という語は音楽の「指揮棒」や「拍子」という意味で使われますが、指揮者が演奏者と演奏者をつなぎ、まともあげてリズム(拍子)をつくり出すように、教員も教育的タクトを巧みに使うことで授業にリズムを生み出し、子どもから新しい気付きや深い考えなどを引き出して、美しいハーモニーが響き合うような質の高い授業をつくり出すのだと思います。

教員はその洞察力、判断力等を的確に用い、教育的タクトを発揮して授業の状況にふさわしい対応を瞬時に決断しつつ授業を展開します。教育的タクトは臨機

応変の力ですが、その場の思い付きの「出たとこ勝負」の力ではなく、児童生徒や教育内容に対する深い理解に裏打ちされ、教員として授業の経験を長く積むことにより獲得され、蓄積された力です。

教員に求められるこのような力は、いろいろな専門的職業における熟達者の技になぞらえることもできるでしょう。たとえば、熟練した石工が石垣を積む際、さまざまな形をした石を一瞥しただけでどの石をどこに積みよいか見抜くことができる、といった「熟達者の眼力」とよばれる匠の技の力です。

熟達化の過程に関する学習科学の見解によれば、熟達者とは、ある領域での長期の経験を積むことによって多くの知識・技能を獲得し、その領域での課題について非常に優れた問題解決ができるようになった者であり、一流の熟達者になるには10年以上の集中的な練習が必要だということです。

その決して楽ではない熟達の過程において重要なものが二つあるそうです。一つは師匠や先輩など、多くの経験を積んだ人の存在、もう一つは社会組織や制度、様々な形で蓄積された知識、情報といったものです。つまり熟達の過程は個人の孤独な努力によるものではなく、先人の知恵が集積するコミュニティの中で、師匠や先輩などからいろいろな知識や技能を教えられ、アドバイスを受け、手を貸してもらいながら行われるものだということです。

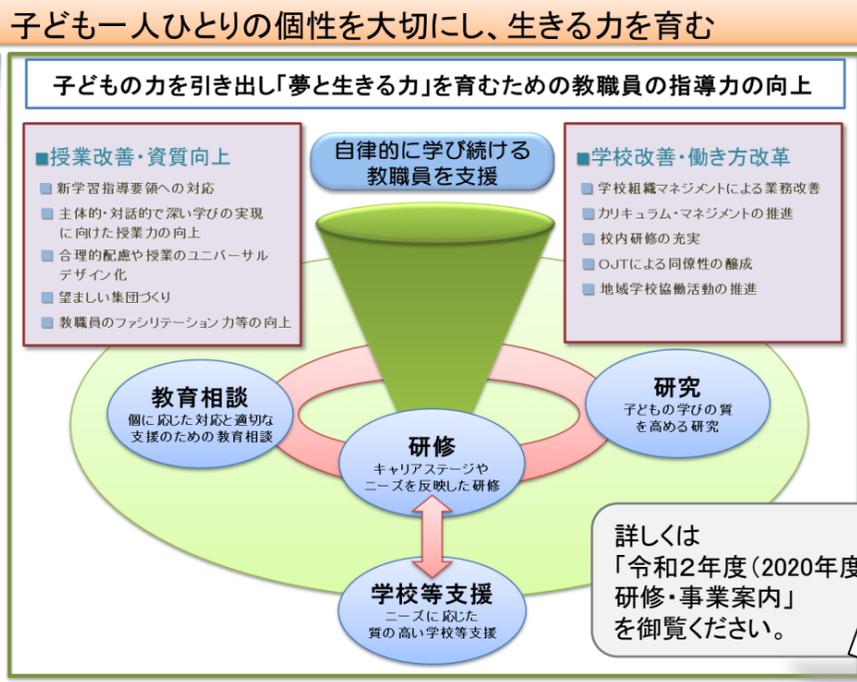
教員も学校というコミュニティの中で、すぐれた授業者の授業をじっくりと観察することで、教育的タクトが巧みに発揮される状況を体験し、子どもや教材を見る眼、授業そのものを評価する眼などを養い、自らの授業において実践と反省を積み重ねながら熟達していくと考えられます。

総合教育センターとしましては、全ての教員が熟達者となることを目指し、実践的指導力を高めるために「滋賀県教員のキャリアステージにおける人材育成指標」に即した研修や研究を実施します。必要な知識や技能の獲得を支援するとともに、「教職員は現場で育つ」ことを重視して、当センターから各学校等に出向いて実施するサテライト研修や各校でのOJT研修をより一層充実させるよう努めてまいりたいと考えております。どうぞよろしくお願いたします。

滋賀県総合教育センターは自律的に学び続ける教職員を支援します！



令和2年度 理念図



子ども一人ひとりの個性を大切に、生きる力を育むために、全ての教職員が、新学習指導要領で求められる「授業改善」に対応した教科指導力を身に付けること、教職員は学校で育つことの考えのもと、自律的に学び、教職員を支援することに取り組んでいます。

子どもの学び力の向上のために、自律的に学び続ける滋賀の教職員の皆さんを支援します。研修では、実践的指導力や個々のキャリアに応じた資質・能力の向上を目指します。

令和2年度 研修事業

指定研修 活用し、協議や演習を、系統性のある研修を行います。

希望研修 個々のニーズに応じて、専門性を高めめます。

学校等支援研修 学校や市町と連携して、研修を行います。

指定研修

第Ⅰステージ 実践力形成期

第Ⅱステージ 成熟発展期

第Ⅲステージ 深化・応用・円熟期

管理職ステージ

リーダー養成研修 ★学校教育活動の推進役となるリーダーとしての資質・能力を養う

ミドルリーダー研修 学校教育の情報化推進リーダー研修 小学校プログラミング教育推進リーダー研修 高等学校特別支援教育コーディネーター研修

授業実践力向上研修 ★授業に関する専門性を向上させ、個性を生かした授業を実践する資質・能力を身に付ける

教科指導力向上研修 読み解き力向上研修 読み解き力授業づくり研修 ICTを活用した授業づくり研修

マネジメント研修 ★学校経営能力・校務運営能力等を高める

新任校長研修 校長マネジメント研修 新任教頭研修 教頭2年次研修 教頭校務運営研修 管理職研修 主幹教諭研修

ステージ研修 ★学ぶ力向上につながる確かな授業力、教育的ニーズに対応できる資質・能力を身に付ける

若手教職員研修 初任者研修 新規・新任研修 教職2年次研修 教職3年次研修 教職6年次(G-OJT)研修 中堅教諭等資質向上研修

職務研修 ★職務に応じた基本的な知識、技能等を身に付け、職務遂行能力を高める

特別支援学級新任研修 通級指導教室新担当研修 理科実習助手研修 主任事務主事研修 現業職員研修

授業力アップ研修 ●授業の質・教科指導力を高める 国語科、社会科、算数科、数学科、理科、観察・実験、生活科、図画工作科、道徳科、外国語活動、外国語科

専門研修 ●専門分野の指導力を高める 特別支援教育、理科教育(現代科学入門、理科の匠に学ぶ)、情報教育、プログラミング教育、読書活動、教育ファシリテーション、学校保健、校内研究、学級経営

自己啓発研修 ●自己の資質・能力を高める 滋賀県平和祈念館、滋賀県国際協会、滋賀県立男女共同参画センター、滋賀大学教育学部附属学校、滋賀県教育委員会主催の研修

学校サポートバック研修 ●学校と連携して教科の指導力、学校経営力等を高める 学校経営 教科指導

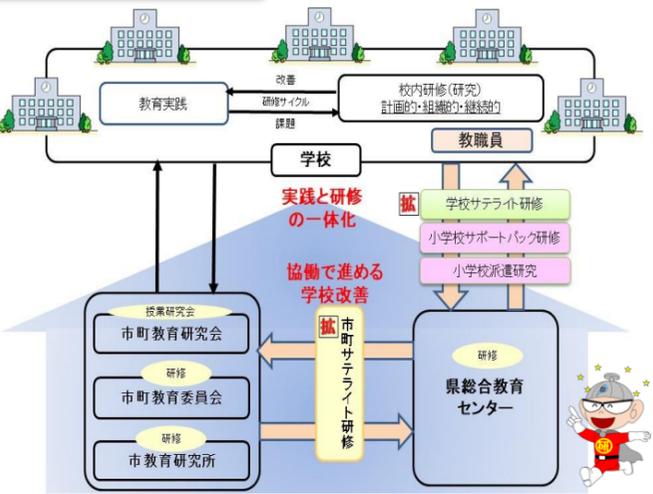
市町・学校サテライト研修 ●学校・市町教育委員会・教育研究所等と連携して学校経営力、授業力等を高める 学校経営 教科指導 特別支援教育 情報教育

令和2年度 質の高い学校等支援事業

市町教育委員会・教育研究所、学校が行う教職員研修や授業研究会において、総合教育センターが連携して研修を実施し、実践と研修の一体化を図ることによって児童生徒の学びの質の確実な定着につなげます。

小学校サポートパック研修

センター所員が市町教育委員会が指定する学校へ継続的に出向くことで、校内研究等、年間を通じて一貫した支援を実施します。



- 市町サテライト研修
- 市町教育委員会等と連携した研修を実施します。
- 学校サテライト研修
- 各校園の校内研究や課題に応じた研修を実施します。

センターHPの「学校支援」内に掲載している一覧表を御参照のうえ、下記まで御連絡ください。一覧表にない研修・研究についても御相談ください。

学ぶ力向上係まで TEL:077-588-2313 FAX:077-586-0011

令和2年度 学びの質を高めるための研究事業

国の動向、県の課題を見据えた「研究」事業を推進することで、先進的・先導的研究を直接学校現場へ普及し、学校改善を支援します。

学校に寄り添う研究

実践的な指導力の向上につながる指定校研究や喫緊の教育課題に応じた研究で、学校改善を支援します。

プロジェクト研究 研修と実践の往還による実践力の向上を目指す指導改善研究を実施

小学校派遣研究 研究員が毎週1日派遣校で勤務し、学校の課題に応じた学校改善研究を実施

課題研究 喫緊の課題に対応した先進的・先導的な教科・領域研究を実施

令和元年度センター事業にかかるアンケート結果《抜粋》

※詳細はセンターHPの「センター紹介」を御覧ください

県内の幼・小・中・高・特別支援学校等、市町教育委員会および教育研究所等の教職員を対象に、総合教育センターの事業に関するアンケートを実施しました。いただいた御意見を今後の運営に生かします。

実施時期：令和元年8月
回答数：1,332人
御協力ありがとうございました。

